



2026年1月13日

各 位

会 社 名 株式会社 サカタのタネ
代表者名 代表取締役社長 加々美 勉
(コード番号 1377 プライム)
常務執行役員
問合せ先責任者 管理本部長 星 武徳
経理部長
(TEL. 045-945-8800)

2026年5月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025年7月14日に公表いたしました2026年5月期第2四半期（中間期）連結業績予想の数値と本日公表いたしました同実績値との間に差異が生じましたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2025年7月14日に公表いたしました2026年5月期通期の連結業績予想数値を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値との差異（2025年6月1日～2025年11月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する中間純利益 (百万円)	1株当たり中間純利益 (円)
前回発表予想（A）	45,500	5,000	5,000	4,500	104.05
今回実績（B）	47,746	6,895	7,753	6,990	161.62
増減額（B-A）	2,246	1,895	2,753	2,490	
増減率（%）	4.9	37.9	55.1	55.4	
（ご参考）前期実績 (2025年5月期中間期)	42,325	5,672	5,650	5,123	116.84

（業績予想数値と実績値との差異の理由）

当中間連結会計期間（2025年6月1日から2025年11月30日まで）は、野菜種子、花種子の販売が好調に推移したことに加え、為替レートが想定よりも円安になったことから、当中間連結会計期間における売上高は業績予想を4.9%上回りました。営業利益は、売上総利益率が想定よりも高くなつたことや増収を受けて、業績予想を37.9%上回りました。経常利益は、営業利益の増加と為替差損益の改善などにより、業績予想を55.1%上回りました。親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益の増加と投資有価証券売却益が想定を上回つたことから、業績予想を55.4%上回りました。

2. 2026年5月期通期連結業績予想数値の修正（2025年6月1日～2026年5月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	95,500	11,000	11,000	9,000	208.09
今回修正予想（B）	101,000	12,500	13,000	10,000	231.22
増減額（B-A）	5,500	1,500	2,000	1,000	
増減率（%）	5.8	13.6	18.2	11.1	
（ご参考）前期実績 (2025年5月期)	92,920	12,257	12,311	9,711	222.58

（修正の理由）

通期の連結業績予想は、当中間連結会計期間における業績や今後の販売見込、足元の為替状況などを踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について予想を上方修正いたします。

なお、想定為替レートは、米ドルは150円、ユーロは180円と前回予想発表時のレートと比べて円安方向に修正し、ブルガルリアルやアジア通貨は2025年12月下旬の水準に変更いたしました。

（注）本資料に記載された業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上